

令和7年2月

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム (START)  
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援の募集予告について

令和7年度「研究開発と Society 5.0 との橋渡しプログラム (BRIDGE)」予算の措置を前提に、「研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム (START) プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援」の研究開発提案募集を行う予定です。

SBIR フェーズ1 支援は、各省庁等から社会ニーズ・政策課題をもとに提示された研究開発テーマに対して、大学等の研究者による独創的アイデアにより研究者自らが概念実証 (POC) や実現可能性調査 (FS) を実施する事業です。本事業では、大学等発スタートアップの起業や大学等発スタートアップを含む既存中小企業 (設立15年以内) への技術移転に向けてビジネス面も検討しながら、新技術の事業化を目指します。本事業 (フェーズ1) 終了後には、研究開発テーマのニーズ元省庁等により実施されるフェーズ2以降のSBIR対応プログラムやその他の起業支援プログラム等に繋げ、社会ニーズ・政策課題の解決に寄与することを期待します。

なお、本事業は、「中小企業技術革新制度 (SBIR)」の一環として、BRIDGEの主導のもとで実施され、内閣府によって設置された審査・評価委員会による実施状況等に係るフォローアップが行われる予定です。

<スケジュール>

募集開始 令和7年3月上旬

申請締切 令和7年4月中旬

研究開発期間 令和7年7月下旬～令和8年3月末

※研究開発期間中または研究開発期間終了後に、研究開発テーマのニーズ元省庁等によりフェーズ2事業の募集・審査が実施される予定です。

### <研究開発テーマ>

募集の対象となる予定の研究開発テーマは、下表を参照してください。

なお、BRIDGE やニーズ元省庁等の方針により、変更となる可能性があります。

番号	ニーズ元	研究開発テーマ
(1)	総務省	Beyond 5G の実現、同技術を活用したサービスの社会実装・市場展開を見据えた研究開発
(2)	厚生労働省	多様化する障害像を見据えた自立支援機器の開発
(3)	農林水産省	林業の安全性の向上・労働負荷の軽減・生産性の向上に資する技術の研究開発
(4)	農林水産省	森林由来の資源を活用した新素材・原料の研究開発（エネルギー利用を除く）
(5)	国土交通省	海事分野の DX 推進、生産性向上、労働負担軽減、安全・安心の確保等に資する研究開発
(6)	国土交通省	海事分野の GX 推進、脱炭素社会の実現に資する研究開発
(7)	環境省	CO <sub>2</sub> 吸収・回収・分離・利用（固定）に関する技術開発
(8)	環境省	AI を活用した Climate Tech 開発
(9)	内閣府 (京都府)	廃棄による食品ロスの原因になっている未利用農産物等の高付加価値化を可能とする技術開発
(10)	内閣府 (京都府)	複合素材によるプラスチック類や汚染度が高いプラスチック類等を対象としたケミカル・マテリアルリサイクルの手法の技術開発

### <応募方法>

応募は府省共通研究開発管理システム（e-Rad）を通じて行っていただきます。ログイン ID をお持ちでない方は、事前に研究者登録をお済ませください。

○府省共通研究開発管理システム（e-Rad）ポータルサイト

<https://www.e-rad.go.jp/>

### 【注】

本提案募集の要件等については、令和 6 年度の内容から変更となる場合があります。詳細は募集開始後に公募要領等をご確認ください。

上記の募集内容・スケジュールは現時点での予定であり、予告無く変更することがありますので、予めご了承ください。

以上